

ワークスルーで大量に正確な体温を測定、測定情報を一元管理!

市場：ヘルスケア

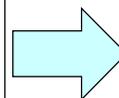
課題

大量に正確な測定が必要な医療現場では測定者、被測定者双方の負担が大きい

- ・正確な体温測定に用いられる腋下測定は測定に時間を要するため作業効率が低い
- ・腋下測定は電子化(DX化)が進まず、電子カルテや他の医療機器との連携を阻害
- ・赤外体温計は精度が低い

【体温計の比較】

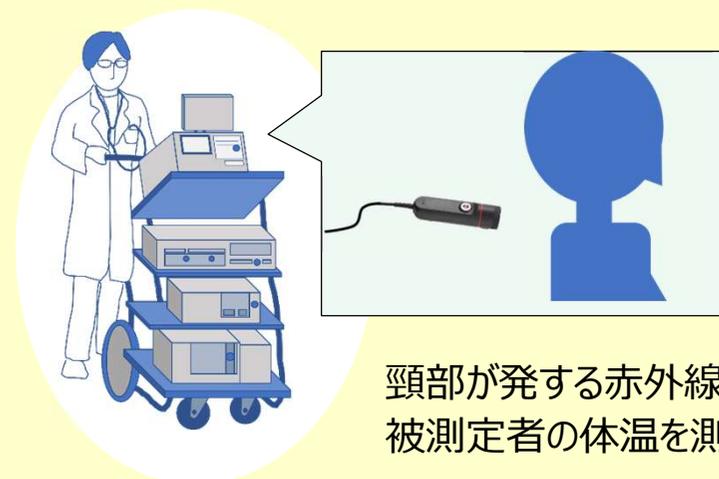
	脇下体温計	赤外体温計
作業効率	×	○
DX化	△	○
測定精度	○	△



解決手段

脇下体温と相関が高い部位の体温を赤外線センサで測定することによって正確な体温を簡単かつ短時間に測定

測定データは管理サーバに送信



頸部が発する赤外線光から求めた被測定者の体温を測定

導入効果：医療現場での作業ストレス軽減と測定情報管理を効率化